

浄心寺だより

発行

浄心寺門信徒会

郵便番号 714-0081

笠岡市笠岡 2065

電話 (0865) 62-2623

FAX (0865) 62-2595

振替 01260-9-13760

<http://joshinji.suki-ari.net/>



コール清風

「み法を味わって」(丸)

花のいのち

床の間や机の上などに生けられた美しい花を愛でるとき、人の心は和みます。しかし時にはその上に、この花にはもつと長い茎があり根があったこと、その根は大地に支えられ、そこから水や養分を吸っていた、それが今こうして美しい花になったことに思いをいたらせてみるのも大切なことではないでしょうか。

短い花の命の背後に長い時間をかけて育てた力があるように、私の今日あるを培った種々の力があったことに気づくことも必要ではないでしょうか。

つい数日前までつながっていた茎や根に気づかないように、胎内ではへその緒でつながっていたことを無視しようとする私ではないでしょうか。遠い昔から現在までの限らない人、物、事のおかげを活かすことができる私の人生を築く道をこそ進みたいものです。

鷹谷俊昭著 『月ごとのことば』 転載

ごあんない

法宝物

虫ぼし法座

講師 神辺町光行寺 苺屋光影師

七月十九日(木) 十三時半より

宗祖降誕会つとまる

五月十二日十三時より親鸞聖人のご誕生をお祝いする宗祖降誕会(こうたんえ)法要が勤まりました。

一同で和訳正信偈をおつとめの後、奉賛行事が三部ありました。

第一部は浄心寺女声コーラス同好会「コール清風(しようふう)」による仏教讃歌。平田澄子先生の電子ピアノ伴奏のもと、「どこにもひかりが」、「釈迦弥陀は慈悲の父母」、「念仏」、「しんらんさま」の四曲を披露。やさしい歌声が堂内に響きわたりました。

第二部は「発展途上国の子供たちに楽器を贈ろう」という趣旨のチャリティコンサート。琴、ピアノ、ソプラノのプロの方による演奏を楽しみました。今回は金子み



すゞの詩の朗読とそれを曲にしたものなど、ピアノ、

琴の演奏やソプラノの歌で

楽しみました。

募金も昨年同様に十分す

ぎるほど集まり、チャリティの主

催者からは、今年もまとまった数の楽器を贈れそうだとの喜びの声をいただきました。

第三部は上方落語。今年には笑福亭松喬師匠の三番弟子、生喬さんにお越しいただきました。故松喬師匠の奥さまもお見えになり、法座の最初から最後までご覧になりました。休憩をはさんで二席あり、一席目は「住吉籠」、二席目は「尻餅」でした。楽しい話芸にあつという間に時間が過ぎてゆきました。

今年も門信徒以外の方にもお越

しいいただき、たくさんのご参拝

がありました。天候にも恵まれ非常に楽しい法座となりました。



座となりました。



門徒推進員

連絡協議会総会

備中里組の門徒推進員連絡協議会(長安圭一会長)の総会と研修会が、五月二十三日十時二十分より浄心寺礼拝堂にて開かれました。

門徒推進員十名、組長をはじめ僧侶五名出席のもと、平成二十九年度の行事報告、決算報告、新年度の行事計画、予算案、役員改選について審議されました。

研修会では備後教区の教務所長菅原順昭師による「南無阿弥陀仏は仏様からのよびかけ」というご法話を拝聴しました。ご自身の体験を踏まえた、やさしい語り口のお話でした。

その後、昼食をとりながら懇親会をもち、解散となりました。

念仏のつどいにご参加を!

毎月十五日午後一時半(六月、七月は七時半)より、門信徒会主催の境内清掃を行っております。

近年は婦人会の当番班中心の清掃になっており、門信徒会からもっと参加を、という声があがっております。どうぞ男性も積極的にご参加ください。

一月と八月はお休み、九月(七時半より)は仏婦の清掃奉仕です。

みんなあつまれ!

サマースクール

七月二十三日(月)二十四日(火)小学生対象に一泊二日で、仏さまのお話を聞いたりゲームをしたりします。門信徒以外のお子さんも参加いただけます。詳細や申し込みは浄心寺までお問い合わせください。締め切りは七月十七日。

たのしいよ!!



花まつり 4月29日

秋季彼岸会

ならびに

門信徒総悼

永代経法要

講師 倉敷市西方寺 幡多哲也 師
九月二十一日(金) 十三時半より

仏婦コーナー



総会

六月十七日、三十年度総会を開催。出席者四十九名。重誓偈のおつとめ、改定された仏婦綱領の唱和で会が始まりました。

平成二十九年行事、決算報告、平成三十年度行事予定、予算案が審議され、承認。

また、サマースクール、おみがき奉仕も例年通りの行事に組み込まれ、研修旅行は、八月三十日徳島にて開催の、中・四国地区仏婦大会への参加となりました。

新綱領の改定について

浄土真宗のみ教えに則して、時代や年代を踏まえた文言に改定されました。新しい綱領につきましても、仏婦役員の方よりみなさまにお届けさせていたいただきます。

役員交代

教区常任委員

(新)榎平敬子 (旧)伊藤朋子

会計

(新)藤井枝利子 (旧)三宅恭江

地区委員 13班

(新)妹尾美加 (旧)長安昌子

ダーナバザー



四月二十二日、隔年になって第十七回ダーナバザーを開催。

前日から地区委員さんに有志の方々が加わり総勢三十五名のお手伝いで、会員、門信徒の方々が提供して下さった沢山の品の値付けに大奮闘。また、調理は今年から若手にバトンタッチし、伝統のレシピ?をお手本に、大量のちらし寿司、赤飯に挑戦。出来ばえの方は合格点をいただけただけでしょう。その他には榎平先生指導の、バナナケーキ、くるみ饅頭。

手づくりのコーナーは細やかな手仕事の愛らしい品々、完売です。まずまずの盛況裡に終えることが出来、応援して戴いた皆さまに感謝です。売り上げの一部は、委員会検討し地域に奉仕の予定です。

初参式

五月十三日十時より本堂にて、初参式(しよさんしき)が開催されました。今回で第六回目です。

これは、お子さんの初めてののお寺参りを記念する儀式です。初めて本堂の阿弥陀さまにごあいさつします。また、親子ともども生まれてきたことに感謝し、み教えをよりどころに日々を送ることを誓う場でもあります。

今回は藤井音羽(とわ)ちゃん(生江浜)一歳とそのご家族、あわせて五名の参加でした。

住職による「らいはいのうた」のおつとめ、ご法話の後、記念写真、その後、手形、足形を色紙にとりました。また、五月二十六日

こども箏教室

五月二十五日、こどもたちに日本古来の楽器に親しんでもらおうと、平田澄子先生のご指導のもと、こども箏(こと)教室が開かれました。園児、小学生男女あわせて十二名が参加、初めて箏にさわる子がほとんどで、おっかなびっくり弦をつま弾きました。

緊張していたのか、みんな表情が硬かったのですが、後日、楽し

には斎藤花さん(小六)、斎藤晴くん(小二)、福島ひかりちゃん(年中)も本堂で初参式を行いました。これからも家族そろってお寺にお参りください。



かったという声かどの子からもありました。

月に一度、第四金曜日の四時半から一時間です。小学生以下が対象です。箏はお貸しします。興味のある方はぜひご参加ください。

★コーラスの練習日が変更

毎月第2土曜日

午前9時30分から

平成30年度

門信徒会総会

平成29年度 行事報告(抜粋)

- ◎ 花まつり 4月29日(土) 8時頃より
- ◎ 総会 5月20日(土) 11時30分
- ◎ 降誕会 13時 女声コーラス同好会、音楽家の皆さん
仏教讃歌とチャリティコンサートと上方落語 笑福亭高峯師、生壽師
- ◎ 研修旅行 6月3日(土) 大谷本願参拝と伏見、月桂冠大倉記念館、33名参加
- ◎ 法物虫ぼし法座 7月18日(火) 13時30分 竹原市 宝泉寺 菅 知尚師
- ◎ サマースクール 7月24日(月)～25日(火) 教区内スタッフ3名、74名参加
- ◎ 盂蘭盆会 8月15日(火) 10時、14時 住職、前住職
- ◎ 秋季彼岸会・永代経 9月22日(金) 13時30分 山手町 正円寺 石川知全師
- ◎ 地区委員会 12月2日(土) 11時30分
- ◎ 報恩講 13時30分 福山市内海町 善正寺 那須英信師
- ◎ 除夜会、修正会 12月31日(日)、元旦
- ◎ 新春の集い 平成30年1月25日(木) 44名参加
- ◎ 春季彼岸会・永代経 平成30年3月23日(金) 大崎上島町 加藤一英師

あさのおつとめ 通年毎朝6時

◇やさしい仏教入門 毎回19:30～21:00 解説:住職

④4/13(木)、⑤6/9(金)、⑥8/17(木)、

⑦10/1(日)、⑧12/9(土)、⑨2/5(日)

◇念仏のつどい 毎月15日13:30より(但し1月、8月はお休み)男性の参加を!
 「浄心寺だより」発刊 119号(5月)、120号(7月)、121号(11月)、122号(3月)

仏教婦人会 5/21初参式(4名)、5/24研修旅行(伝灯奉告法要参拜)、6/19総会、7/7福祉施設
慰問、2/13料理教室、3/11例会、清掃奉仕(念仏の集い)、教区各種研修会など

文化箏同好会 毎月第1水曜 19:30 指導:平田澄子先生

女声コーラスコーラル清風 毎月第2土曜 19:30 指導:平田澄子先生

ヨガ教室(9月から開始) 毎週金曜日10:30～11:30 指導:藤本幸代(さちよ)先生

本山関係 伝灯奉告法要、7月全国真宗青年のつどい、9月千鳥
 が淵全戦没者追悼法要、各種研修会、記念法要 など

備後教区 各種研修会、定例法座(毎月11日)、10/27総代研修会、
 11/30報恩講、平和のつどい など

備中里組 7/16同朋研修協議会、第7期連続研修会(偶数月)、
 4/22 青年部会主催「真鍋島を歩こう!」60名

平成30年度 行事計画

- ◎ ダーナバザー 4月22日(日) 10時半より
- ◎ 花まつり 4月29日(日) 8時頃より
- ◎ 総会 5月12日(土) 11時
- ◎ 降誕会 13時 女声コーラス同好会、音楽家の皆さん
仏教讃歌とチャリティコンサートと上方落語 笑福亭生壽師
- ◎ 法物虫ぼし法座 7月19日(木) 13時30分 神辺町 光行寺 苅屋光影師
- ◎ サマースクール 7月23日(月)～24日(火) 教区内スタッフ3名
- ◎ 盂蘭盆会 8月15日(水) 10時、14時 住職、前住職
- ◎ 秋季彼岸会・永代経 9月21日(金) 13時30分 倉敷市 西方寺 幡多哲也師
- ◎ 研修旅行 11月12日(月) 福山市沼隈町、宝田院
- ◎ 地区委員会 12月1日(土) 11時30分
- ◎ 報恩講 13時30分 三原市大和町 教専寺 福岡義朝師
- ◎ 除夜会、修正会 12月31日(月)、元旦
- ◎ 新春の集い 平成31年1月中旬頃
- ◎ 春季彼岸会・永代経 平成31年3月 講師:未定

あさのおつとめ 通年毎朝6時

◇やさしい仏教入門 毎回19:30～21:00 解説:住職

⑩4/11(水)、⑪6/5(火)、⑫8/25(土)、

⑬10/5(金)、⑭12/7(金)、⑮2/未定

◇念仏のつどい 毎月15日13:30より(但し1月、8月はお休み)男性の参加を!
 「浄心寺だより」発刊 123号(5月)、124号(7月)、125号(11月)、126号(3月)

仏教婦人会 5/13初参式、6/17総会、福祉施設慰問、料理教室(2回)、
例会(3月)、清掃奉仕(念仏の集い)、教区各種研修会など

文化箏同好会 毎月第1水曜 時間未定 指導:平田澄子先生

女声コーラスコーラル清風 毎月第2土曜 9:30 指導:平田澄子先生

ヨガ教室 毎週金曜日10:30～11:30 指導:藤本幸代先生

本山関係 7月全国真宗青年のつどい、9月千鳥が淵全戦没者
 追悼法要、各種研修会、記念法要 など

備後教区 各種研修会、定例法座(毎月11日)、11/30報恩講、
 総代研修会、平和のつどい など

備中里組 同朋研修協議会、第7期連続研修会(偶数月)、
 5/12 青年部会主催「神之峰に登ろう!」

平成29年度 収支決算書

● 収入の部 6,206,900円

門信徒会費、行事参加費(新春のつどい、サマースクール、研修旅行)、教化助成金、法座懇志、冥加金、預金利子、繰越金

● 支出の部 6,206,900円

行事費(法座、荘厳費、サマースクール、研修旅行、新春の集い、役員会、総会)、賦課金、通信費、手数料、消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、当期剰余金

この決算については、平成30年5月8日、監査藤井浩一郎氏、高橋保文氏により監査を受け、正確かつ妥当なことが認められ、5月12日、門信徒会総会において承認されました。

平成30年度 収支予算書

● 収入の部 6,470,809円

門信徒会会費、行事参加費(新春のつどい、サマースクール、研修旅行)、教化助成金、法座懇志、冥加金、預金利子、繰越金
 (ほかに門信徒会基金 10,500,000円)

● 支出の部 6,470,809円

行事費(法座、サマースクール、研修旅行、新春のつどい、仏教講座、役員会、総会)、賦課金、通信費、火災保険料、手数料、消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、研修費、予備費

門信徒の広場

研修旅行のご案内

五月に予定しておりました「薩摩かくれ念仏をたずねて」は希望者少数のため、やむなく開催を取りやめ、次の旅行を企画しました。

「浄心寺のルーツを訪ねて」宝田院参拝

日時・十一月十二日(月)

薩摩かくれ念仏

④ 隠秘

秘仏の柱

知覧町門之浦にあつた海運商・仲覚兵衛の納戸柱の中をくり、わからないように蓋をして本尊を安置、密かに拝んだとされている。昭和四十五年の解体時には、中の物は失われていたが、加工の状況から、軸装の御影像を巻いて本尊としていたと考えられる。中覚兵衛は、獣骨が肥料になることを日本で最初に発見した人物とされ、薩摩藩が財政立て直しのためにさまざまな産物の増産に力を注いでいる時期に骨粉配給所を設置し、菜種、さつまいも、水稲

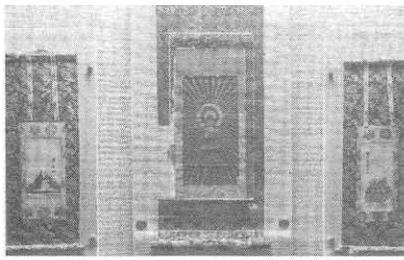
訪問先・福山市沼隈町常石、真宗大谷派、宝田院ほか

宝田院は浄心寺第六世住職「明傳(めいでん)」の生まれのお寺です。明傳は浄心寺中興の祖といわれ、境内を宮地から現在の浜田に移して伽藍を整えたほか、多くの法宝物をもたらすなど、現在の浄心寺のいしずえを築いた重要な僧侶です。

の増産を図つた。この功績で、「仲」の苗字、帯刀、「可樂」の雅号を、知覧領主から許された。

海上で拝まれた本尊

薩摩半島の南端、東シナ海に面した松ヶ浦公民館が所有する、ご本尊の阿弥陀如来絵像は、海に運び出され、舟上で礼拝された。波が静かで月の明るい夜には、舟の上で同行衆が勤行を行った。また、役人が見えたりすると、舟の中に



宝田院は、親鸞聖人の教えを汲む鎌倉の明光上人が、山南の光照寺建立の後、隠居寺として建立した寺院です。

光照寺は中国地方に真宗の教えを広める拠点となった由緒ある寺院です。この光照寺も今回訪れる予定です。



運んで難を逃れたという。松ヶ浦地区には、次のような逸話が伝わる。

役人の「本尊を隠している。必ず出せ」との厳命に、老婆は鹿児島あたりから買ってきた偽物でしのごうと考え、できるだけ古物に見せようと家人の気づかぬ夜半、ひそかに生松葉を焚いて古色を付けていた。すると小用に起きた嫁女にみつけれられ、言い逃れに困ったという。笑うに笑えない先人の苦勞が偲ばれる話である。

(本文、写真共に本願寺新報 平成二十九年三月十日号より)

※今年度の研修旅行として「さつまかくれ念仏を訪ねる」を募集いたしましたがお申し込みが僅少のため、やむなく中止いたしました。

還浄(げんじょう) (敬称略)

上河内	恭	4	5	98	浅口市
植村須磨子		4	8	87	入江
三田浩之		4	13	80	横島
北村紀子		4	14	54	生江浜
森川裕子		4	15	91	吉浜
松浦敏子		4	17	64	倉敷市
山崎孝子		5	1	86	富岡
小林静恵		5	3	100	金浦
赤田道子		5	4	85	生江浜
藤井明		5	13	86	生江浜
木村喜代子		5	20	69	大坂
佃ナツエ		5	28	95	浅口市
熊澤光俊		6	5	87	大井南
上田正治		6	16	70	西大島

平成30年度 門信徒会費納入のおねがい

本年度会費納入をお願い申し上げます。納入につきましては、地区委員さんを通してか、地区委員のおられない地区の方はご参拝の折、あるいは同封の郵便振替(手数料無料)でお願いいたします。

門信徒会費は年額**2,000円**として、それ以上の御懇志の方には金額を限定しておりません。(会計)

浄土真宗



教えと

そのあゆみ



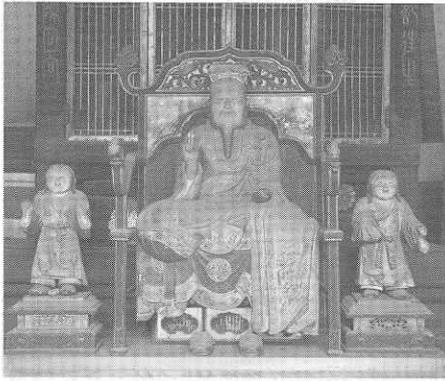
新しい仏教

法然上人を善知識(念仏の教えを勧め導く人)と仰いで、浄土真宗をひらかれた親鸞聖人は、鎌倉時代の生んだ新仏教の筆頭をなすものですが、そのほかに新しい仏教としては、栄西禅師が中国から伝えた臨済宗、道元禅師が伝えた曹洞宗、それに日蓮上人がひらいた法華宗(日蓮宗)があります。

浄心寺の法宝物

その21

傳大士、普建、普成像



傳大士像…高さ50寸、横62寸
普建、普成像…高さ37寸、横24寸

当寺の雷震蔵(経蔵)内部の正面に安置されている着色の木像です。

傳大士(497~569)は傳翁ともい、中国嶺梁代の人。双林寺を建てました。大蔵経の閲覧に不便を覚え、転輪蔵(回転式の書架)を考案しました。後世、経蔵には傳大士とその子、普建と普成の像を安置する習慣が生まれました。

本願寺の経蔵には六角形の回転式の書架が設置され、正面内部に

ません。もはや広大な伽藍は無用の長物であって、人びとはささやかな庵室に集まって教えを聞き、山の仏教では女人を禁制したのに、新宗教はいずれも女性の入信救済をみとめ、男女を平等視したのであります。

こうして仏教伝来から六百年、伝教大師最澄が比叡山下に高僧育成の山の大学を開いてから四百年、ようやくにして日本の仏教は「誰にも通ずる宗教」として、ゆたかな実を結びました。男も女も、すべての人に仏の悟りを得させたいという聖徳太子の念願は、ここにはじめて実を結ぶに至ったのです。

三体のお像が安置されています。

当寺にある像は経蔵が建立された寛延二年(1749)ごろに制作されたものと推測されます。

傳大士は椅子(椅子)に座し、普建、普成の二童子は両脇に立っています。

当初は彩色鮮やかであったのですが、二百七十年経過し、永年のほこりをかぶり、顔料が剥落、欠損があり早急の修復が望まれます。

雷震蔵の書架は回転式ではありませんが、厨子型の書架には前回紹介した黄檗版の大蔵経や法宝物が収蔵されています。

吾蘭分會

うらぼんえ

八月十五日(水) 十時と十四時

浄心寺本堂にて
お盆のおつとめをします。

お寺へ電話をおかけの際は
我慢強くお待ちください…

最近、携帯電話の普及とともに電話の呼び出し音がすぐに切れることが増えています。ご承知の通り、固定電話は携帯電話と違い、すぐに受話器を取ることができません。もう少し我慢強く呼び出し音を鳴らし続けていただけますよう、お願いします。

編集後記

門前放生池の亀たちが元気な姿を見せる頃となりました。本年度門信徒会総会、宗祖降誕会等々の諸報告及び、今後の予定として虫干し法座、研修旅行案内、盂蘭盆会、秋季彼岸会、門信徒会費納入依頼等々をお知らせする第124号の『浄心寺だより』をお届けします。お寺での法要や法座に参拝され尊いご縁に遇われますようにご案内いたします。(編集委員会)